

2017年5月9日

2017年3月期 通期連結業績の概要

<2017年3月期 通期業績:連結売上高>

全世界販売台数は、前年同期比 11.1%増の 1,065 千台と、初めての 100 万台超えとなりました。国内販売では、軽自動車が前年を下回ったものの、登録車では 2016 年 10 月に発売した新型インプレッサなどが順調であったことから、同 9.4%増の 159 千台となりました。海外販売では、北米を中心にレガシィ/アウトバックが引き続き好調に推移し、海外合計として同 11.4%増の 906 千台となりました。

連結売上高は、販売台数の増加により、為替変動の影響などを吸収し、同 2.9%増の 3 兆 3,260 億円となりました。なお、北米販売台数は 8 期連続で過去最高^{*1}を更新。全世界販売台数、海外販売台数、連結売上高についても、5 期連続で過去最高^{*1}となりました。

<2017年3月期 通期業績:連結損益>

連結損益は、販売台数の増加や原価低減の進捗などがあつたものの、エアバッグインフレーターに起因する品質関連費用や米国の金利上昇に伴う販売費など諸経費等の増加、為替変動の影響、試験研究費の増加により、営業利益が前年同期比 27.4%減となる 4,108 億円となりました。経常利益は同 31.7%減の 3,943 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同 35.3%減の 2,824 億円となりました。

<2018年3月期 通期連結業績見通し>

全世界販売台数は、引き続き好調な北米などでの増加を見込み、前年同期比 3.8%増の 1,106 千台を計画します。通期連結業績については、販売台数の増加や為替レートを円安に見込む影響を織り込むものの、諸経費等および試験研究費の増加、原材料市況等の影響による原価低減の縮小により、連結売上高は同 2.8%増の 3 兆 4,200 億円、営業利益は同 0.2%減の 4,100 億円、経常利益は同 4.0%増の 4,100 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同 0.9%増の 2,850 億円を計画します。

なお、全世界販売台数、海外販売台数、北米販売台数、連結売上高は過去最高^{*1}となる見通しです。

また、通期連結業績見通しの前提となる為替レートは¥110/US\$、¥120/EURO です。

*1:通期連結決算の開示を始めた 1986 年 3 月期以降の過去最高

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。